

第4回 1級 学科試験正答

問	正解
1	1
2	1
3	3
4	1
5	2
6	1
7	4
8	1
9	2
10	4
11	1
12	4
13	3
14	4
15	3
16	2
17	4
18	4
19	4
20	2
21	1
22	2
23	2
24	1
25	1
26	3
27	4
28	1
29	4
30	2
31	3
32	2
33	2
34	2
35	1
36	2
37	3
38	1
39	1
40	1
41	2
42	2
43	1
44	1
45	1
46	2
47	1
48	2
49	2
50	1

問	正解
51	(ア) 3
	(イ) 2
52	(ア) 9
	(イ) 6
53	(ア) 4
	(イ) 6
54	(ア) 1
	(イ) 6
55	(ア) 6
	(イ) 6
56	(ア) 5
	(イ) 5
57	(ア) 6
	(イ) 6
58	(ア) 2
	(イ) 5
59	(ア) 3
	(イ) 3
60	(ア) 6
	(イ) 4

【設問の誤りと採点について】

問10 コア・コンピタンスは「競合他社に優位性を持つ自社の強み」であり、経営資源である人、モノ、金、情報等を活用することによって構築されるものであると考えます。また、バリュー・チェーンは「一連の事業活動を価値の連鎖として捉えた思考フレーム」です。バランス・スコアカードは「業績評価手法」、「経営管理手法」の一つの手法であることから、これら自体を経営資源として出題することは正確性を欠くのではないかと考えます。なお、以上のような観点から、本問題を解答しようとした場合、正答（経営資源ではないもの一つを選択する）が複数存在することも考えられるため、問題不成立とします。

すべての解答（無回答を含む）を正答として採点します。

問42 選択肢2のマーク、選択肢3のマークをそれぞれ認識した上で回答したかわからないため、出題は不適切でした。問題不成立とします。

すべての解答（無回答を含む）を正答として採点します。

【計算問題の解答】

問51 ROE = (当期純利益 ÷ 自己資本) × 100ですが、少数株主利益30万円を見落とし計算し、
 $ROE = \text{当期純利益} \div \text{純資産} \times 100 = 878 \div 27,894 \times 100$ として計算しました。
 自己資本 = 純資産 - 少数株主利益ですので、以下の計算結果になります。
 $ROE = \text{当期純利益} \div (\text{純資産} - \text{少数株主利益}) \times 100$
 $ROE = 878 \div (27,894 - 30) = 878 \div 27,864 \times 100 = 3.151\cdots \Rightarrow 3.2$

問52 売上高 49,800万円
 売上原価 12,000万円
 販売費及び管理費 33,000万円
 営業外収益 95万円
 営業外費用 100万円
 $\text{経常利益} = \text{売上高} - (\text{売上原価} + \text{販売費及び管理費} - \text{営業外収益} + \text{営業外費用})$
 $= 49,800 - (12,000 + 33,000 - 95 + 100) = 4,795$
 $\text{経常利益率} = (\text{経常利益} \div \text{売上高}) \times 100$
 $(4,795 \div 49,800) \times 100 = 9.62 \Rightarrow 9.6$

問53 売上債権回転率 = 売上高 ÷ 受取手形・売掛金
 $53,155 \div 3,639 = 14.607 \Rightarrow 14.6$

問54 労働生産性 = 付加価値 ÷ 従業員数 付加価値 ÷ 粗利益
 $13,078 \div 810 = 16.145\text{百万} \Rightarrow 16\text{百万}$

問55 流動比率 = (流動資産 ÷ 流動負債) × 100
 $(6,314 \div 9,567) \times 100 = 65.997 \Rightarrow 66$

問56 当座比率 = (当座資産 ÷ 流動負債) × 100
 当座資産 = 現金・預金 + 受取手形・売掛金 = 2,825 + 2,438
 $(5,263 \div 9,567) \times 100 = 55.012 \Rightarrow 55$

問57 シングルの売上高 = 150 × 10,000 = 1,500,000
 ダブルの売上高 = 100 × 18,000 = 1,800,000
 ツインの売上高 = 100 × 25,000 = 2,500,000
 $\text{平均客室料金} = \text{客室売上高} \div \text{稼働客室数} = 5,800,000 \div 350 = 16,571.428 \Rightarrow 16,600\text{円}$

問58 シングルの売上高 = 150 × (10,000 × 0.8) = 150 × 8,000 = 1,200,000
 ダブルの売上高 = 100 × (18,000 × 0.8) = 100 × 14,400 = 1,440,000
 ツインの売上高 = 100 × (25,000 × 0.7) = 100 × 17,500 = 1,750,000
 $\text{Rev.PAR} = \text{客室売上高} \div \text{販売可能客室数}$
 $4,390,000 \div 350 = 12,542.857 \Rightarrow 12,500\text{円}$

問59 売上高 = 平均客単価 × 席数 × 稼働率 × 席回転数
 席回転数 = 売上高 ÷ (平均客単価 × 席数 × 稼働率)
 $1\text{日当り売上高} = 18,000,000 \div 30 = 600,000$
 $600,000 \div (3,500 \times 70 \times 0.75) = 3.265 \Rightarrow 3.3$

問60 FL比率 = (FL (食料費 + 人件費) コスト ÷ 売上高) × 100
 $(62,000 + 65,000) \div 200,000 \times 100 = 63.5 \Rightarrow 64$